庄内下水処理場放流水質試験結果
令和8年(2026年)2月分

分析項目（単位）	１回目	２回目	月平均	放流水の基準値
pH	7.4	7.3	―	5.8以上8.6以下
BOD(mg/ﾘｯﾄﾙ)	5.0	7.1	6.1	15以下
SS(mg/ﾘｯﾄﾙ)	3.6	3.6	3.6	40以下
全窒素(mg/ﾘｯﾄﾙ)	7.9	7.2	7.6	60以下
全リン(mg/ﾘｯﾄﾙ)	0.87	0.44	0.66	8以下
大腸菌数(CFU/ﾐﾘﾘｯﾄﾙ)	0	0	0	800以下

【用語の説明】

pH

水素イオン濃度。極端な酸性、アルカリ性になっていないことを示す水質指標のひとつ。

BOD

生物化学的酸素要求量。水中の有機物が生物学的に分解されるのに要する酸素量のこと。水の汚濁状態を表す指標のひとつ。

SS

浮遊物質量。水中に懸濁している物質でろ紙に捕捉される物質の量。水の汚濁状態を表す指標のひとつ。

全窒素

窒素含有量。アンモニア性窒素などの無機性窒素と、タンパク質などの有機性窒素の総量を窒素の量で表したもの。富栄養化原因物質のひとつ。

全リン

りん含有量。水中のリン化合物の総量をリンの量で表したもの。富栄養化原因物質のひとつ。

大腸菌数

し尿汚染指標のひとつ。大腸菌数に用いる単位のCFUはコロニー形成単位で、大腸菌を培地で培養し発育した菌の集まりのこと。

※法令改正により、大腸菌群数から大腸菌数に変更（令和7年4月から）。

基準値

水質汚濁防止法、下水道法、大阪府条例に基づく。